

平成 27 年 12 月 18 日

各 位

大和 PI パートナーズ株式会社

グリーン・サーマル株式会社との資本業務提携
及び山形県米沢市における木質バイオマス発電所の建設について

大和 PI パートナーズ株式会社（代表取締役社長：荒木秀輝、本社：東京都千代田区丸の内一丁目 9 番 1 号/以下、「当社」）は、グリーン・サーマル株式会社（代表取締役社長：滝澤誠、本社：東京都港区西新橋一丁目 13 番 5 号/以下、「グリーン・サーマル」）との資本業務提携（以下、「本提携」）に合意致しました。本提携に基づき、当社はグリーン・サーマルが実施する A 種類株式による第三者割当増資を引き受け、平成 27 年 11 月 25 日付で払込を完了致しました。

グリーン・サーマルは、設立以降一貫して、間伐材等の未利用材を燃料として活用する木質バイオマス発電所の開発、及びコンサルティングサービスを提供し、高い専門性と強固なネットワークを有する我が国における同分野に係る先駆者です。

木質バイオマス発電は、二酸化炭素の削減に貢献するカーボンニュートラルな発電設備であることに加えて、これまで山林に放置されてきた林地残材に、燃料としての新たな価値を付加することによって適切な森林保全に資するものです。また、林業を活性化すると共に、新たな産業・雇用を生み出し地域経済の活性化にも貢献する事業です。

本提携に係るバイオマス発電所の第一号の開発として、当社及びグリーン・サーマルが共同して DS グリーン発電米沢合同会社（以下、「DS グリーン発電米沢」）を設立し、山形県米沢市において、木質バイオマス発電所（以下、「本発電所」）を建設致します。本発電所の発電出力は 6,250kW（年間計画発電量は一般家庭消費電力量の 1 万 2 千世帯相当）であり、年間 8 万トン程度の未利用材等の利用を計画しております。総事業費は約 40 億円となる見込みで、2017 年末の商業運転開始を目指します。

大和証券グループの投資機能を担う当社は、再生可能エネルギー分野の事業開発投資に積極的に取り組んで参りました。今後も、グリーン・サーマルと協働して、バイオマス発電所への開発投資を積極的に推進し、日本の森林の適切な保全並びに地域経済の活性化に貢献して参ります。また、更なるノウハウの蓄積を図り、再生可能エネルギー分野の多様な電源事業への開発投資を加速させて参ります。

1. A種種類株式引き受けの内容

引受株式の種類及び数	A種種類株式 650株
議決権比率	34%
払込日	平成27年11月25日

2. グリーン・サーマルの概要（2015年9月末日現在）

創業	平成21年10月1日
本社所在地	東京都港区西新橋一丁目13番5号
資本金	50百万円
代表者	代表取締役社長 滝澤 誠
事業内容	バイオマス発電の開発、バイオマスに係わるコンサルタント
ホームページ	http://www.gthermal.co.jp/index.html

3. 本発電所の概要

名称	DSグリーン発電米沢南発電所
事業主	DSグリーン発電米沢合同会社
所在地	山形県米沢市
設備概要	流動層ボイラー
発電出力	6,250kW
主な使用燃料	間伐材由来等の木質バイオマスチップ
年間利用燃料量	8万トン程度
商業運転開始	2017年末（予定）
総投資額	約40億円

以上